

貸借対照表

(2020年 3月 31日 現在)

(単位:千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
流動資産	73,419	流動負債	262,251
現金預金	2,187	買掛金	20,078
売掛金	19,906	短期借入金	36,779
商品	7,175	リース債務	148,277
前払金	9,270	未払費用	14,836
前払費用	561	未払法人税等	13,332
未収入金	34,318	前受金	28,947
固定資産	794,529	固定負債	479,878
有形固定資産	787,897	長期リース債務	477,053
車輜運搬具	58	退職給付引当金	2,824
工具器具備品	5,424	負債合計	742,129
リース資産	576,410	純資産の部	
建設仮勘定	166,065	株主資本	125,820
貸与資産	39,939	資本金	80,000
無形固定資産	864	利益剰余金	45,820
ソフトウェア	864	その他利益剰余金	45,820
投資その他の資産	5,767	繰越利益剰余金	45,820
繰延税金資産	5,767	純資産合計	125,820
資産合計	867,949	負債純資産合計	867,949

重要な会計方針に係る事項

1. 資産の評価基準及び評価方法

たな卸資産の評価基準及び評価方法

商品	個別法による原価法 (収益性の低下による簿価切下げの方法)
----	----------------------------------

2. 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産(リース資産を除く)	定額法
無形固定資産(リース資産を除く)	定額法
リース資産	所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産 リース期間を耐用年数とし、残存価格を零として算定する定額法

3. 引当金の計上基準

退職給付引当金	従業員の退職給付に備えるため、当事業年度末における退職給付債務の見込額に基づき、当事業年度末において発生していると認められる額を計上しております。 なお、退職給付債務の見込額は、簡便法(退職給付に係る期末要支給額を退職給付債務とする方法)により計算しております。
---------	--

4. 消費税等の会計処理

税抜方式によっております。

当期純損益金額

当期純利益は34,808千円であります。

※記載金額は、表示単位未満の端数を切り捨てて表示しております。